



タッチモニターユーザーガイド

1937L 19型LCD Rear-Mount タッチモニター



 **Tyco Electronics**

Our commitment. Your advantage.

Elo TouchSystems
19型LCD REAR-MOUNT式タッチモニター

ユーザガイド

改訂版 A

Elo TouchSystems
1-800-ELOTOUCH
www.elotouch.com

Copyright © 2009 Tyco Electronics.無断複写・転載を禁じます。

Elo TouchSystemsの書面による事前の許可なく、本書のいかなる部分を電子、磁気、光学、化学、手動など（但し、必ずしもこれらに限定されない）で複製、送信、転写、情報検索システムに記録、あるいはいかなる言語あるいはコンピュータ言語への翻訳など、いかなる形態あるいはいかなる方法でも禁止されています。

責任放棄声明

この文書に記載された情報は、予告なしに変更されることがあります。Tyco Electronicsでは本書の内容に関して明言あるいは保証はしません。特に、特定目的で商品性あるいは適性の黙示保証はしません。Tyco Electronicsは、時折本書記載内容を改訂あるいは変更する権利を有しており、その際いかなる者にも通知する責任はありません。

登録商標承認

AccuTouch、CarrollTouch、Elo TouchSystems、IntelliTouch、Tyco ElectronicsおよびTE（ロゴ）はTyco Electronics社関連会社およびそのライセンサーの商標です。Windowsはマイクロソフト株式会社関連会社の商標です。本書記載のその他の製品名は各社の商標または登録商標です。Tyco Electronicsは当社の商標以外全く関心はありません。

もくじ

第1章

はじめに	1
製品詳細	1
事前注意	1

第2章

インストール/セットアップ	2
タッチモニタの開梱	2
タッチインターフェース接続	3
電源要件	3
製品の概要	4
本体	4
背面図	4
ドライバソフトウェアのインストール	5
シリアルタッチドライバのインストール（音響パルス認識モニタはご利用いただけません）	6
Windows 7、Windows Vista、Windows XP、Windows 2000、ME、Windows 95/98 および NT 4.0用シリアルタッチドライバのインストール	6
MS-DOSおよびWindows 3.1用シリアルタッチドライバのインストール	7
USBタッチドライバのインストール	8
Windows 7、Windows Vista、Windows XP、Windows 2000、ME、およびWindows 98用USBタッチドライバのインストール	8
Windows XP用APR USBタッチドライバのインストール	8

第3章

操作	9
タッチモニタの調整	9
リヤパネルコントロール	10
リモートOSDボタン（オプション）	10
制御/調整	11
OSD（オンスクリーンディスプレイ）メニューの機能	11
OSD（オンスクリーンディスプレイ）の制御オプション	12
プリセットモード	13
パワー	14

第4章

よくあるトラブルと解決方法	15
よくある問題の解決方法	15

付録 A

ネイティブ解像度	16
----------	----

付録 B

タッチモニタの安全性	18
タッチモニタのお手入れ/取り扱い	19

付録 C

タッチモニタ仕様	21
19型LCDタッチモニタ(1937L)の外形寸法	22

規制情報

23

保証

26

第1章

はじめに

製品詳細

お買い上げのタッチモニタはタッチ技術の信頼できる性能と（LCD）表示設計の最新の成果を兼ね備えています。このような機能を組み合わせることによりユーザとタッチモニタ間で情報を自然に流量することができます。

このLCDモニタは19型カラーアクティブマトリックス薄膜トランジスタ（TFT）を組み入れて最高のディスプレイ性能を提供しています。最大解像度SXGA 1280 x 1024はグラフィックや画像を表示するには理想的です。このLCDモニタの性能を強化する顕著な特徴にはプラグアンドプレイ互換性とオンスクリーンディスプレイ（OSD）の制御があります。

事前注意事項

装置の寿命を延ばすためには、本ユーザー・マニュアルの推奨事項であるすべての警告、予防装置、メンテナンスに従ってください。タッチモニタの安全性の詳細については、付録Bをご覧ください。

第2章

インストール/セットアップ

本章ではLCDタッチモニタとドライバソフトウェアのインストール方法について説明しています。

タッチモニタの開梱

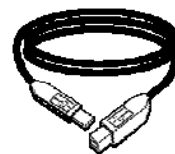
以下の7品目があるか、破損がないか確認してください。



LCDモニタ



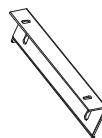
ビデオケーブル



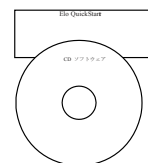
USB ケーブル



シリアルケーブル
(APR型には入っていません)



取り付け用金具



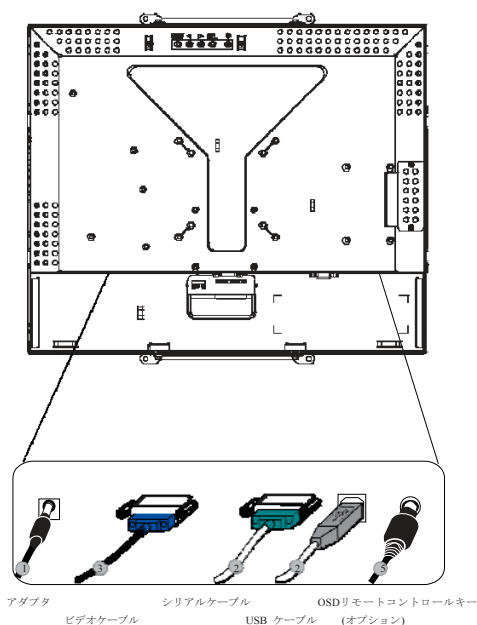
タッチツール CD +
クイックインストールガイド

*オプションの外部DC (ブリック型の統合型電源 - Power Brick)

Power Brickおよびケーブル：12V、4.16A、50W-R、追加料金でご購入いただけます。

タッチインターフェース接続

注意事項： タッチモニタやコンピュータにケーブルを接続する前に、それらの電源が切れているか確認してから行ってください。




1. **電源アダプタ**の片方をモニタに、もう一方を電源コードに接続してください。
2. **タッチスクリーンのシリアル (RS232) ケーブル**または**タッチスクリーンUSBケーブル**のどちらか（両方ではなく）をコンピュータの背面に、もう一方をLCDモニタに接続してください。蝶ネジ2個を右回りに閉めて接地を正しく行ってください（USBケーブルには蝶ネジが付いていません）。
3. **ビデオケーブル**の一方をコンピュータの背面に、もう一方をLCDモニタに接続してください。蝶ネジ2個を右回りに閉めて接地を正しく行ってください。
4. リヤパネルの**電源ボタン**を押してモニタの電源を入れてください。
5. **OSDリモートコントロールキー**（オプション）をモニタに接続してください。

電源要件

注意事項： モニタは12V-4Aの電波を使用しています。

DC入力電力

プラグ形状：オンサ（音叉）型

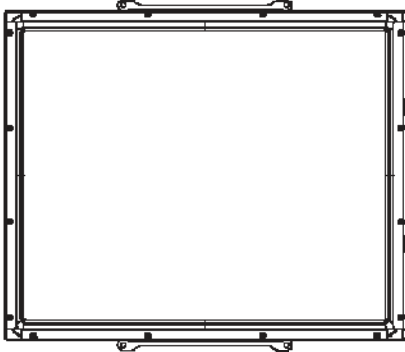
プラグの極性：(+)  (-)

外形寸法： $\varnothing 5.5 \pm 0.1$

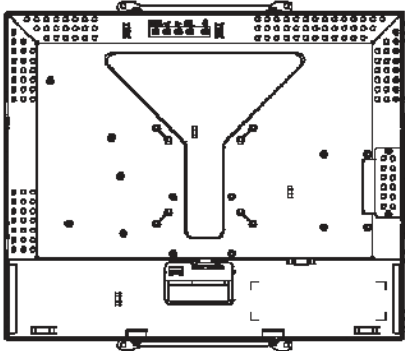
内寸： $\varnothing 2.1 \pm 0.1$

製品の概要

本体



背面図



ドライバソフトウェアのインストール

Elo TouchSystemsではお持ちのコンピュータでタッチモニタが作動するようにドライバソフトウェアを提供しています。ドライバは同封のCD-ROMに入っており、以下のオペレーティングシステムで利用してください。

- Windows 7
- Windows Vista
- Windows XP
- Windows 2000
- Windows Me
- Windows 98
- Windows 95
- Windows NT 4.0
- Windows 3.1
- MS-DOS

その他のオペレーティングシステムの追加ドライバやドライバに関する情報については、Elo TouchSystems のウェブサイト：www.elotouch.comをご覧ください。

Eloタッチモニタはプラグアンドプレイ対応です。タッチモニタのビデオ性能についてはWindowsが起動するときにビデオ表示アダプタに送信されます。Windowsがタッチモニタを検出したらスクリーンの指示に従って一般的なプラグアンドプレイモニタをインストールしてください。

ドライバのインストール方法については以下の適切な章をご参照ください。

シリアル通信ケーブルかUSB通信ケーブルを接続するかによって、シリアルドライバかUSBドライバのどちらかをインストールしてください。

シリアルタッチドライバのインストール（音響パルス認識モニタにはご利用いただけません）

Windows 7、Windows Vista、Windows XP、Windows 2000、ME、 95/98 およびNT4.0用シリアルタッチドライバのインストール

注意事項：Windows 2000およびNT4.0にドライバをインストールするには、管理者のアクセス権が必要です。

シリアルコネクタ（RS232）がモニタと使用されていないPCのCOMポートに接続されていることを確認してください。

- 1 Elo CD-ROMをコンピュータのCD-ROMドライブに挿入してください。
- 2 CD-ROMドライブのAutoStart機能が作動すれば、システムが自動的にCDを検出しセットアッププログラムが起動します。
- 3 スクリーンの指示に従ってお持ちのWindowsバージョンのドライバ設定を完了してください。
- 4 AutoStart機能が作動しない場合
- 5 「**Start（スタート）**」 > 「**Run（実行）**」をクリックしてください。
- 6 「**Browse（ブラウズ）**」 ボタンをクリックしてCD-ROMのEloCd.exeプログラムを検索してください。
- 7 「**Open（開く）**」 > 「**OK**」をクリックしてEloCd.exeを実行してください。
- 8 スクリーンの指示に従ってお持ちのWindowsバージョンのドライバ設定を完了してください。

MS-DOSおよびWindows 3.1用 シリアルタッチドライバーのインストール

DOSのタッチモニターでご利用のマウスを続けてご利用したい場合は、ご利用のマウスにDOSマウスドライバ (MOUSE.COM) をインストールしてください。

Windows 95/98からWindows 3.x および MS-DOSをインストールするには、次の指示に従ってください。

- 1 お持ちのコンピュータのCD-ROMドライブにCD-ROMを挿入してください。
- 2 DOSから「d」をタイプしてから、「Enter (入力)」キーを押してCD-ROMを選択してください (お持ちのCD-ROMドライバは別のドライブ名かもしれません)。
- 3 「cd¥elodos_w31」をタイプして正しいディレクトリに変更してください。
- 4 「INSTALL」をタイプして「Enter (入力)」を押すとインストールが開始します。
- 5 タッチスクリーンを調整します。

USBタッチドライバのインストール

Windows 7、Windows Vista、Windows XP、Windows 2000、ME、98/98 およびNT4.0 用USBタッチドライバのインストール

- 1 Elo CD-ROMをコンピュータのCD-ROMドライブに挿入してください。
Windows 98またはWindows 2000が「Add New Hardware Wizard（新しいハードウェアの追加ウィザード）」を起動する場合は、以下の指示に従ってください。
- 2 **[次へ]** をクリックします。「Search for the Best Driver for Your Device（使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨））」を選択して「**Next（次へ）**」を選択してください。
検索場所のリストが表示されたら、チェックマークまたは「Specify a location（検索場所の指定）」を選択して「**Browse（ブラウズ）**」ボタンを使って Elo CD-ROMの「¥EloUSB」ディレクトリを選択してください。
- 4 **[次へ]** をクリックします。Elo USBタッチスクリーンのドライバが検出されたら、もう一度「**Next（次へ）**」を選択してください。
- 5 複数のファイルがコピーされます。指示が出たらWindows 98 CDを挿入してください。それから「**Finish（終了）**」ボタンを押してください。

Windows 98またはWindows 2000が「Add New Hardware Wizard（新しいハードウェアの追加ウィザード）」を起動しない場合は、以下の指示に従ってください。

注意事項： Windows 2000にドライバをインストールするには、管理者のアクセス権が必要です。

- 1 Elo CD-ROMをコンピュータのCD-ROMドライブに挿入してください。CD-ROMドライブのAutoStart機能が作動すれば、システムが自動的にCDを検出しセットアッププログラムが起動します。
- 2 スクリーンの指示に従ってお持ちのWindowsバージョンのドライバ設定を完了してください。

AutoStart機能が作動しない場合

- 1 「**Start（スタート）**」 > 「**Run（実行）**」をクリックしてください。
- 2 「**Browse（ブラウズ）**」ボタンをクリックしてCD-ROMのEloCd.exeプログラムを検索してください。
- 3 「**Open（開く）**」 > 「**OK**」をクリックしてEloCd.exeを実行してください。
- 4 スクリーンの指示に従ってお持ちのWindowsバージョンのドライバ設定を完了してください。

Windows XPおよびWindows VISTA用APR USBタッチドライバのインストール

お持ちのコンピュータのCD-ROMドライブにElo APR CD-ROM を挿入してください。スクリーンの指示に従って、お持ちのWindowsバージョンのAPR 3.1ドライバ設定を完了してください。USBケーブルは、ソフトウェアが完全にロードされてから接続してください。ソフトウェアのロードが終わったら、USBケーブルを差し込んで、アライメントデータを移動してください。

注意事項： 最新のドライバは、elotouch.com の「ドライバのダウンロード」からダウンロードしてください。

第3章

操作

タッチモニタの調節

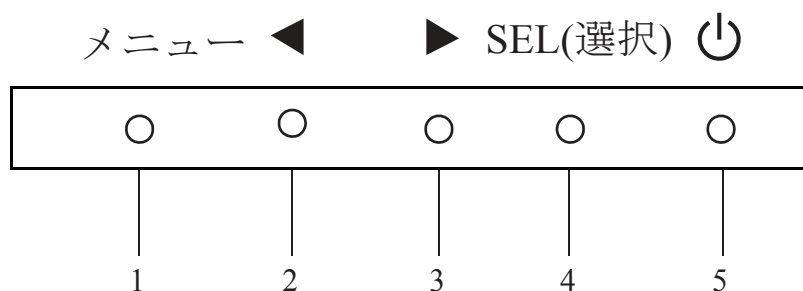
おそらく、タッチモニタの調節は必要ありませんが、ビデオ出力やアプリケーションの違いによって表示する質を最適化するためにタッチモニタの調節が必要になることがあります。

最高の性能を出すには、必ず、タッチモニタはネイティブ解像度1280 x 1024、80k-75 Hzで操作してください。Windowsの表示コントロールパネルを使って解像度1280 x 1024を選択してください。

別の解像度で操作すると、ビデオの性能が低下しますのでご注意ください。詳細については付録Aを参照してください。

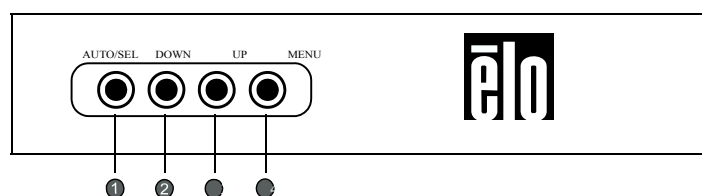
制御調整事項はすべて自動的に保存されます。この機能によって、タッチモニタのプラグを抜いたり電源をオン/オフにするたびにリセットする手間が省かれます。電源障害が起きてもタッチモニタの設定は本来の仕様である初期値にはなりません。

リヤパネルコントロール



コントロール	機能
1 Menu/Exit	OSD (オンスクリーンディスプレイ) メニューの表示/ (メニュー/終了) 終了
2 ◀	1. OSDコントラストの入力 2. 調整値の増加 3. クロックワイズ (右まわり) の選択
3 ▶	1. 輝度調整の入力 2. 調整値の減少 3. カウンタークロックワイズ (左まわり) の選択
4 Select	OSDメニューから調整項目の選択
5 Power Switch	モニタの電源スイッチ (電源スイッチ)

リモートOSDボタン (オプション)



コントロール	機能
1 AUTO/SEL	OSDメニューから調整項目の選択
2 DOWN	1. 輝度調整の入力 2. 調整値の減少 3. カウンタークロックワイズ (左まわり) の選択
3 UP	1. OSDコントラストの入力 2. 調整値の増加 3. クロックワイズ (右まわり) の選択
4 Menu	OSD (オンスクリーンディスプレイ) メニューの表示/ (メニュー/終了) 終了

オンスクリーンディスプレイ (OSD) のメニュー機能

OSD機能の表示/選択のためには：

- 1 メニューキーを押して、OSDメニューを開始します。
- 2 ◀ か ▶ を使ってメニュー内で右回り、または左回りに移動してください。
「選択」キーを押して選択されると、パラメタがハイライトされます。
- 3 操作中にOSDスクリーンを終了するには、「メニュー」キーを押してください。
短時間内にキーを押さないと、自動的にOSDは表示されなくなります。

注意事項： 入力が45秒間検知されない（初期設定）と、OSDスクリーンは表示されなくなります。

オンスクリーンディスプレイ (OSD) の制御オプション

コントロール	説明
Contrast (コントラスト)	コントラストの増加/減少
Brightness (輝度)	輝度の増加/減少
V-Position (垂直位置)	スクリーンの上下移動
H-Position (水平位置)	スクリーンの左右移動
Recall Defaults	モニタの初期設定に戻る
RGB (赤/緑/青)	◀か▶を押して、930、6500、5500、7500、USER (ユーザ) を選択。「USER (ユーザ)」を選択する場合のみ R/G/Bコンテンツの調整が可能。 Enter (入力) キーを押して工場出荷時の設定値に戻す。
Exit (終了)	メニューの終了。
Sharpness (線明度)	鮮明さの調整。
Phase (位相)	自動調整の後、画像のスノーノイズの増加・減少。
Clock (クロック)	自動調整の後、Dot Clock (ドットクロック) の微調整。
OSD H-Position (OSD水平位置)	スクリーンのOSD位置を水平に移動。
OSD V-Position (OSD垂直位置)	スクリーンのOSD位置を垂直に移動。
OSD Time (OSD時間)	何も作動しない場合自動的に閉じるまでのOSD メニューの待機時間 (秒) を決定。
Auto-Adjust (自動調整)	「Auto (自動)」を押して機能を有効にする。「Auto-Adjust (自動調整)」は自動的に垂直表示位置、水平表示位置、クロック、クロックフェーズを調整。
OSD Language (OSD言語)	英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、日本語から選択。
Information Description	最新の解像度、水平周波数、垂直周波数を表示。

プリセットモード

モードによって設定を調整する必要をなくすために、モニタには初期設定モードが付いており、一般的に以下の表のように使用します。このような表示モードが検知されると、モニタが自動的に画像サイズを調整してセンタリングします。一致するモードがない場合は、ユーザはユーザモードに推奨モードを保存できます。モニタはユーザモードを7つまで保存できます。ユーザモードとして保存する条件は、新規表示情報は水平周波数には1KHz差異、垂直周波数には1Hzが必要であり、同期信号極性がデフォルトモードとは異なります。

Mode	解像度	水平周波 (KHz)	大域幅 (MHz)	H	V
1	CGA 512 x 247 60 Hz	16.858	11.059	-	-
2	CGA 512 x 256 60 Hz	16.158	11.059	+	-
3	VGA 640 x 350 70 Hz	31.47	28.322	+	-
4	VGA 720 x 400 70 Hz	31.47	28.322	-	+
5	VGA 640 x 480 60 Hz	31.47	25.175	-	-
6	MAC 640 x 480 66 Hz	35.00	32.24	-	-
7	VESA 640 x 480 72 Hz	37.86	31.5	-	-
8	VESA 640 x 480 75 Hz	37.50	31.5	-	-
9	VESA 800 x 600 56 Hz	35.16	36	+	+
10	VESA 800 x 600 60 Hz	37.88	40	+	+
11	VESA 800 x 600 75 Hz	46.88	49.5	+	+
12	VESA 800 x 600 72 Hz	48.08	50	+	+
13	MAC 832 x 624 75 Hz	49.72	57.283	-	-
14	VESA 1024 x 768 60 Hz	48.36	65	-	-
15	SUN 1024 x 768 65 Hz	52.45	70.49	-	-
16	VESA 1024 x 768 70 Hz	56.48	75	-	-
17	VESA 1024 x 768 75 Hz	60.02	78.75	+	+
18	SXGA 1280 x 1024 60 Hz	64	108	+	+
19	SXGA 1280 x 1024 75 Hz	80	135	+	+
20	SXGA 1152 x 864 75 Hz	67.5	108	+	+
21	SXGA 1280 x 960 60 Hz	60	108	+	+

パワー

モード	消費電力
On (オン)	<50W
Sleep (スリープ)	<4W
Off (オフ)	<2W

長期にわたってモニタを使用されない場合はスイッチを切るようにお勧めします。

注意事項： VESA Power Management (DPM)電源管理基準を順守してください。モニタを起動するにはキーボードのキーを押すか、マウスを移動するか、タッチスクリーンをタッチしてください。タッチスクリーンがDPMシステムからモニタを起動するには、タッチスクリーンの機能が完全に機能する状態でなければなりません。

第4章

トラブルシューティング

タッチモニタの不具合が起きた場合は、下記の表を参照してください。不具合が直らない場合はお近くのディーラーか、サービスセンターまでご連絡ください。

よくある問題の解決方法

問題	提案
システムを作動させてもモニタが反応しない	<ol style="list-style-type: none">1. モニタの電源スイッチが入っているか確認してください。2. 電源を切って、モニタの電源コードや信号ケーブルが適切に接続されているか確認してください。
スクリーンの文字がぼやけて見える	「タッチモニタの調整」の章を参照して輝度を調節してください。
映像が空白状態になる	<ol style="list-style-type: none">1. 省電力機能が作動して操作中にモニタスクリーンが自動的に消えることがあります。どのキーでもいいので押してスクリーンが再表示されるか確認してください。2. 「タッチモニタの調整」の章を参照して輝度を調節してください。
表示が初期化するとスクリーンがフラッシュする	モニタをオフにしてから、もう一度モニタを恩にしてください。
「許容範囲外」が表示される	コンピュータの解像度がLCD表示のものよりも高くないか確認してください。コンピュータの解像度をモニターが対応するビデオモードに再設定してしてください（付録C参照）。解像度の詳細情報については付録Aをご参照ください。
タッチが作動しない	タッチケーブルの両端がしっかりと接続しているか確認してください。

付録A

ネイティブ解像度

モニタのネイティブ解像度はLCDパネルが最高性能で作動する解像度です。LCD タッチモニタ（19型）のネイティブ解像度は1280 x 1024です。

ほとんどの場合、ネイティブ解像度でスクリーン画像をご覧いただくと最高の画像をお楽しみいただけます。モニタの解像度設定を低くすることができますが、上げないでください。

入力ビデオ	19型LCD
512 x 247 (CGA)	入力フォーマットを1280 x 1024に変換
512 x 256 (CGA)	入力フォーマットを1280 x 1024に変換
640 x 480 (VGA)	入力フォーマットを1280 x 1024に変換
800 x 600 (SVGA)	入力フォーマットを1280 x 1024に変換
1024 x 768 (XGA)	入力フォーマットを1280 x 1024に変換
1280 x 1024 (SXGA)	ネイティブ解像度で表示

LCDのネイティブ解像度はLCDの水平ピクセル数 x LCDの垂直ピクセル数です。通常、LCD解像度は以下のように示されます。

CGA	512 x 247
CGA	512 x 256
VGA	640 x 480
SVGA	800 x 600
XGA	1024 x 768
SXGA	1280 x 1024

一つ例を挙げると、LCDパネルのSXGA 解像度は水平ピクセル数1280 x 垂直ピクセル数1024です。入力ビデオも同様に表示されます。SXGA 入力ビデオのフォーマットは水平ピクセル数1280 x 垂直ピクセル数1024です。ビデオ入力フォーマットに入っている入力ピクセルがパネルのネイティブ解像度と一致する場合、LCDピクセルに対する入力ビデオピクセルのマッピング対応は1対1です。例えば、入力ビデオの45列26行のピクセルは LCDの45列26行のピクセルです。入力ビデオの解像度がLCDのネイティブ解像度よりも低い場合、ビデオピクセルとLCDピクセル間の直接対応が失われます。LCDコントローラはコントローラのアルゴリズムを利用してビデオピクセルとLCDピクセル間の通信を算出します。アルゴリズムの精度はビデオピクセルからLCDピクセルへの変換の忠実度を決定します。変換が忠実に行われなかった場合、文字幅の変化などLCDで表示される画像が不自然になります。

付録B

タッチモニタの安全性

本マニュアルにはタッチモニタの適切な設定方法やメンテナンスなどの重要な情報が記載されています。お客様のタッチモニタを設定したり電源をオンにする前に、本マニュアルをよくお読みください。特に、第2章（インストール/セットアップ）および第3章（操作）は注意してお読みください。

- 1 感電の危険を少なくするために、安全に関する警告に従い、タッチモニタのケースは絶対に開かないでください。
- 2 クリーニングの前に製品の電源をオフにしてください。
- 3 タッチモニタの側面や上面の細長いすき間は換気用です。このすき間をふさいだり、何かを挿入したりしないでください。
- 4 タッチモニタが濡れないように十分に注意を払ってください。モニタに水分が入ったり、水滴を落としたりしないでください。タッチモニタが濡れた場合は自分で修理を試みないでください。

インストール/設定は、指定操作条件内の温度を維持できるように設計/整備してください（「タッチモニタの仕様」を参照）。

タッチモニタのお手入れ／取り扱い

Elo タッチモニタが最適レベルで機能するように以下の点に従ってください。

- 感電の危険を避けるため、タッチモニタを分解しないでください。• ユーザはユニットの修理を行わないでください。クリーニングの際には、タッチモニタの電源プラグを抜いてから行ってください。
- クリーニングの際には、タッチモニタの電源プラグを抜いてから行ってください。シンナー、ベンジン、研磨剤、圧縮空気を使用しないでください。
- 表示ユニットのキャビネットをクリーニングする際には、中性洗剤で軽く湿らせた布を利用してください。
- タッチモニタの内側に液体が入らないようにしてください。液体が内側に入ってしまった場合は、もう一度電源を入れる前に資格があるサービス技術者に点検してもらってください。
- スクリーンの表面を傷つけることがあるので、布やスポンジで拭かないでください。
- タッチスクリーンをクリーニングする際は、窓ガラス用洗剤かガラス磨きスプレーを使用してください。布に洗剤をつけてからタッチスクリーンを拭いてください。絶対に、直接洗剤をタッチスクリーンにスプレーしないでください。



警告

本製品は水銀が含まれているデバイスを使用していますので、地方法、州法、連邦法に従ってリサイクルあるいは破棄してください。（本システムにはモニタ表示内のバックライトランプに水銀が含まれています。）



電気装置および電子装置の破棄 (WEEE) 指令

欧州連合では、本ラベルは「本製品は家庭廃棄物として処理してはならない」という意味を示しています。修理やリサイクルのために適切な施設で処理してください。

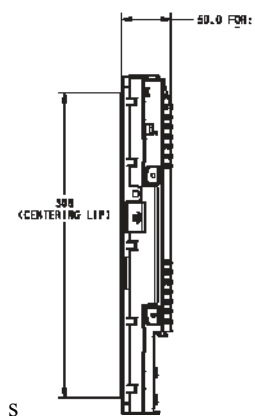
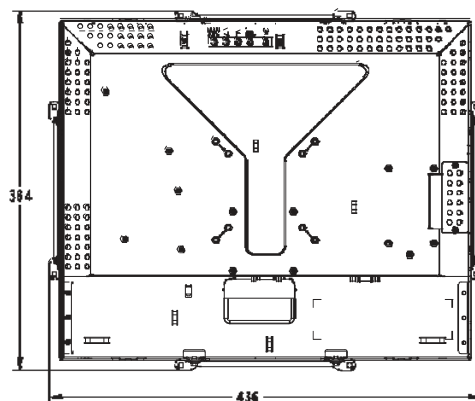
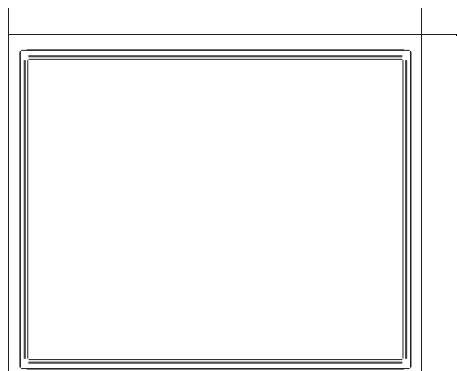
付録 C

技術仕様

タッチモニタの仕様

モデル	1937L	
LCD表示	19型 TFTアクティブマトリックスパネル	
表示サイズ	376.32(H) x 301.056(V) mm	
ピクセルピッチ	0.294(H) x 0.294(V) mm	
表示モード	512 x 247 @ 60Hz 512 x 248 @ 60Hz 640 x 350 @ 70Hz 640 x 480 @ 60, 61, 66, 72, 75Hz 720 x 400 @ 70Hz 800 x 600 @ 56, 60, 72, 75Hz 832 x 624 @ 75Hz 1024 x 768 @ 60, 65, 70, 75Hz 1280 x 1024 @ 60, 75Hz	
ネイティブ解像度	1280 x 1024	
コントラスト比	800 : 1 (標準値)	
輝度	タッチスクリーン以外：標準値250 cd/m ² IntelliTouch：標準値225 cd/m ² AccuTouch：標準値200 cd/m ² 音響パルス認識 (APR) 標準値225 cd/m ²	
応答速度 (立ち上がり、立ち下がり)	5ms (標準値)	
表示色数	16.7M	
視野角 (CR>10、一般)	上方角：80° 下方角：75° 左側角：80° 右側角：80°	
入力信号	ビデオ 同期	R.G.B. アナログ 0.7Vp-p、75 TTL 正または負
信号コネクタ		Mini D-Sub 15ピン
背面コントロール		Menu, ◀, ▶, Select, Power
オンスクリーンディスプレイ (OSD) 制御		コントラスト、輝度、水平位置調整、垂直位置、調整、色温度、位相、クロック、OSD 時間、リコール、言語：英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、日本語
プラグアンドプレイ		DDC2B
タッチパネル(オプション)		IntelliTouch/AccuTouch /APR.
作動条件	温度 湿度 高度	0°C ~ 40°C (32°F ~ 104°F) 20% ~ 80% (結露なきこと) 12,000フィート (3,657.6m) 以下
保存条件	温度 湿度	-20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F) 10% ~ 90% (結露なきこと)
寸法 (HxWxD)		343 x 415 x 51mm
(総) 重量		5.2Kg
関連規格		UL, CUL, TUV, CE, FCC, ICES-003, VCCI, C-Tick, NOM, アルゼンチンS-mark, CCC, 中国版RoHS, KCC, BSMI

19型LCDタッチモニタ(1937L) の 外形寸法



I. 電気安全情報：

- A) メーカーのラベルに記載の電圧、周波数など、必ず最新要件を順守してください。規定の電源と異なったものを接続するなど要件に従わない場合、不適切な稼働、装置への損傷、保証の無効、火災の原因を招く恐れがあります。
- B) 本装置内にはユーザが修理できる部品はありません。本装置が生じる危険電圧があり、安全上の問題を招く恐れがあります。修理は資格があるサービス技術者のみが行ってください。
- C) インストールについて質問がある場合は、主電源に装置をつなぐ前に資格のある電気技師あるいはメーカーに連絡してください。

II. 放射および電磁波耐性情報

- A) 米国内のユーザに対する通知：
本装置はFCC規則第15章に定められたクラスBデジタル装置に関する規制要件に基づいて所定の試験が実施され、これに適合するものと認定されています。これらの規則要件は、住宅や商用で設置した場合に有害な妨害から妥当に保護するためのものです。本装置は無線周波エネルギーを生成/利用し、放射します。指示に従ってインストール/使用しなかった場合、無線通信に有害な妨害を招く原因になる場合があります。
- B) カナダのユーザに対する通知：本装置はカナダの無線妨害規制で定められたデジタル装置から放出される電波雑音に関するクラスBに適合しています。
- C) 欧州連合国内のユーザに対する通知：装置所定の電源コードと相互接続ケーブルのみを使用してください。規定のコードやケーブル以外を使用すると下記の規格規定の電気安全、放出あるいは電磁波耐性に関する認証マークを損なう可能性があります。

本情報処理装置（ITE）はメーカーのラベルに認証マークを貼付するように義務付けられており、下記の指示および基準に従って検査されたことを意味します。本装置は欧州規格EN 55022クラスB記載の「EMC指示89/336/EEC」および欧州規格EN 60950に記載の「低電圧条項73/23/EEC」に基づいて認証マークの要件に従って検査されました。

D) すべてのユーザに対する一般情報：本装置は無線周波エネルギーを発生・使用し、放射することがあります。本マニュアルに沿って装置をインストール/使用しない場合、無線通信およびテレビ通信の妨害の原因となる場合があります。しかし、地域特有の要因のため、特定のインストールに妨害が起きないとは保証できません。

1) 放射および電磁波耐性の要件を満たすため、ユーザは必ず下記事項を順守してください：

- a) 本デジタル装置とコンピュータを接続する場合は、付属のI/Oケーブルのみを使用してください。
- b) 要件を順守するために、メーカー指定のラインコードのみを使用してください。
- c) 規制順守に責任がある団体は、装置の変更または修正を認めておらず、ユーザの装置利用権を無効にする場合がありますのでご注意ください。

2) 本装置がラジオあるいはテレビ受信、あるいはその他の装置の受信妨害を引き起こす原因であると思われる場合：

- a) 装置の電源をオフ/オンにして放射元を確認してください。
- b) 本装置が妨害元であると確認される場合は、下記のいずれかの方法で妨害しないように修正してください：
 - i) 妨害を受けたレシーバーからデジタル装置を離す。
 - ii) 妨害を受けたレシーバーに対してデジタル装置を再配置（向きを変える）する。
 - iii) 妨害を受けたレシーバーのアンテナの向きを変える。
 - iv) デジタル装置とレシーバーの分岐回路が異なるようにデジタル装置を違うACコンセントに差し込む。
 - v) デジタル装置が使用しないI/Oケーブルの接続をすべて切断または取り外してください（終端処理していないI/OケーブルはRF放出レベルを高くする原因となる場合があります）。
 - vi) デジタル装置を接地コンセントのみに差し込む。ACアダプタープラグを使用しないこと。（接地したラインコードを取り外したり切ったりすると無線周波数の放出レベルを増加する可能性があります。また、ユーザに致命的な感電の危険を及ぼす可能性もあります。

さらに援助が必要な場合は、ディーラー、メーカー、ベテランの無線あるいはテレビ技術者に相談してください。

III. エージェンシーの詳細情報

本モニタは以下の認証を受けています：

- アルゼンチンS-Mark
- オーストラリアC-Tick
- カナダCUL
- 中国CCC
- 中国版RoHS
- ドイツTUV
- 欧州CE
- 日本VCCI
- メキシコNOM
- 米国FCC
- 米国UL
- 韓国KCC
- 台湾BSMI

保証

特に指定のない限り、あるいは買い手に対する受注承諾がない限り、売り手は製品の材質や仕上がりに欠陥がないことを買い手に保証します。タッチモニタおよび製品部品の保証は三（3）年です。

売り手はモデル部品の寿命についての保証はしません。売り手の供給者はいつでもおよび時折、製品または部品として納品する部品に変更を加える場合があります。

上記の保証に適合する製品の不具合が発見した場合、売り手は買い手に対して迅速に（どのような場合でも発見から三十（30）日以内に）書面にて通知しなければなりません。通知には、そのような不具合に関する状況など商用的に適度な詳細を記述しなければなりません。また、可能な場合は、売り手はインストールした製品の検査を行わなければなりません。通知は、売り手の書面による別段の指示がない限り、当該製品の保証期間内に売り手が受け取らなければなりません。そのような通知を送付してから三十（30）日以内に、買い手は不良品であるとされている製品を受領時の出荷用ダンボール箱、あるいは機能的に同等のものに梱包して買い手の費用および危険で売り手宛に発送しなければなりません。

売り手は、不良品だとされる製品を受け取ってから適当な期間内に上記の保証を満たさない製品であることを検証し、(i) 製品を修正または修理する、または(ii) 製品を交換する のどちらかから選択し、当該不良品を修正しなければなりません。製品の当該修正、修理、または交換、および製品の返品送料（買い手への最低の保険付き）は売り手が負担します。製品発送中に起きる紛失あるいは損傷の危険は買い手が負い、買い手はその製品に保険をかけることができます。買い手は、売り手が製品が不良品でないことを発見した場合、返品にかかった送料を売り手に払い戻ししなければなりません。製品の変更、修理は売り手のオプションによって行い、売り手の施設か買い手の敷地のどちらかで行います。売り手が製品の修理、修理、または上記の保証に適合した製品との交換ができない場合、売り手は、売り手が表明する保証期間内の定額を元に製品の購入価格から減価償却費を差し引いて買い手に払い戻しするか、買い手の口座に入金するかのどちらかを選択します。

これらの救済措置は保証不履行が起きた場合の買い手専用の救済措置とします。上記に明示されている保証を除いて、売り手は製品の目的適合性、品質、商品性、権利を侵害していないことなどの点を含む明示または暗示の保証を認めません。売り手の従業員、あるいはいかなる当事者も本書に記載の保証以外は商品の一切の保証をしてはなりません。保証に基づく売り手の負担は製品の購入価格を払い戻しすることに限定します。いかなる場合も売り手は買い手が購入、あるいは取り付けた代替品の価格、あるいは一切の特別な、誘発的、間接的、偶発的な損傷などの責任を負いません。買い手は危険要素を前提とし、(i) 買い手の製品の使用目的に対する適合性、一切のシステム設計あるいは製図の評価、(ii) 買い手が使用する製品の適用法、規制、規約、標準規格に対する順守の判断、などに関するすべての責任から補償しかつ無害に保つことを補償し同意します。買い手は、売り手が製造、供給した製品、部品を含むあるいは盛り込むすべての保証およびその他の請求に対するすべての責任を保持しかつ受理します。買い手は、買い手が製造または認定した製品に関するすべての表明および保証について全責任を負います。買い手は売り手を補償し、買い手の製品、言明事項、保証に起因する一切の負債、請求、損失、価格、費用など（妥当な弁護士料金を含む）同様のものに対して損害を売り手に与えません。

Elo社のウェブサイトをご覧ください！

www.elotouch.com

以下の最新情報をご覧ください。

- [製品情報](#)
 - [仕様](#)
 - [次回イベントのニュース](#)
 - [プレスリリース](#)
 - [ソフトウェアドライバ](#)
 - [タッチモニタのニュースレター](#)
-

Elo社への連絡方法

Elo社のタッチソリューションに関する情報については、弊社のウェブサイト www.elotouch.com をご覧いただくか、最寄のオフィスまでご連絡ください。

北米

Elo TouchSystems
301 Constitution Drive,
Menlo Park, CA 94025
USA

(800) ELO-TOUCH
(800) 557-1458
Tel 650-361-4800
Fax 650-361-4722
customerservice@elotouch.com

ドイツ

Tyco Electronics Raychem GmbH
(Elo TouchSystems Division)
Finsinger Feld 1
D-85521 Ottobrunn
Germany

Tel +49(0)(89)60822-0
Fax +49(0)(89)60822-180
elosales@elotouch.com

ベルギー

Tyco Electronics Raychem GmbH
(Elo TouchSystems Division)
Diestsesteenweg 692
B-3010 Kessel-Lo
Belgium

Tel +32(0)(16)35-2100
Fax +32(0)(16)35-2101
elosales@elotouch.com

アジア太平洋

Sun Homada Bldg. 2F
1-19-20 Shin-Yokohama
Kanagawa 222-0033
Japan

Tel +81(45)478-2161
Fax +81(45)478-2180
www.tps.co.jp